



昭和大学
SHOWA University

—昭和大学歯科病院の理念—

患者本位の医療
先進的医療の推進
医療人の育成

発行責任者 病院長 榎 宏太郎
編集責任者 広報委員長 長谷川 篤司
〒145-8515 東京都大田区北千束2-1-1
TEL 03-3787-1151 (代表)
いちいちごいち

ホームページ: <https://www.showa-u.ac.jp/SUHD/index.html>

新年のご挨拶

昭和大学歯科病院 病院長 榎 宏太郎

新年、明けましておめでとうございます。ご挨拶だけは例年通りさせていただきますが、元旦の能登半島地震、二日の航空機衝突事故と、今までに経験したことのない正月となってしまいました。

地震で被害に遭われた方々の一刻も早い救出と地域への十分な支援を願うとともに、殉職された海上保安庁の方々のご冥福を祈るばかりです。

後年、振り返ると、このような悲惨な災害や事故の発生は我々に何かを教えてくれていた場合が多いように思われます。本来ならば、新春の明るい話題を記さなければなりません。あえて、本歯科病院の災害時の対処やヒューマンエラーによる医療事故防止における注意を喚起させていただきます。

激甚な地震が発生した場合、歯科医師や衛生士は、治療を速やかに中断して患者さんを起こしてください。とくにユニットテーブル上の探針やピンセットの動きに注意してください。すぐに各階のエレベータ前で、患者さんに使用できない旨を伝え、非常階段へのご案内してください。歩行困

難な方には必ず2、3名が付き添うこと。全館放送に注意し、避難誘導場所は正面玄関前の駐車場になります。

また、医療事故防止においては、術野の確認や薬剤の取り扱い時の声掛けを徹底してください。介助者は器具の手渡しの際に力強く術者の手のひらに押し付けるように。そして、口腔内ばかりではなく、手や足の動きにも常に注意を払ってください。

もう一度、全職員が緊急時の自らの行動を確認するとともに、事故防止策の徹底に努めましょう。



良き新年へ 撮影者：大西

新年のご挨拶

昭和大学歯科病院 副院長 船津 敬弘

新年あけましておめでとうございます。

例年に比較して暖かなお正月かと思えますが、皆様は積極的に身体を動かしたりされていますでしょうか。昨年は、さまざまなスポーツの大会等が開催され、日本チームや日本人の活躍を目にすることが多かったように思います。WBC（ワールドベースボールクラシック）での優勝、バスケットボールのワールドカップでのパリオリンピック出場権の獲得。メジャーリーグでは大谷選手がホームラン王に輝くなど、我々に感動を与えてくれる機会が沢山ありました。

その様な中で、多くの選手がボクシングのマウスピースの様なものはめていたのはお気づきになったでしょうか。あの装置はスポーツマウスガードといって、スポーツ中に起こるお口の中の外傷予防や、スポーツ中の強い噛みしめによる歯のすり減り、歯の破折などの予防に役立つ装置になります。歯の接触面積が増えることでバランス感覚などが上がり、パフォーマンス向上に効果があるとも

いられています。本格的な競技でなくとも、学校でのクラブ活動や体育の際にも口腔外傷は起こります。

全国の小学校では、運動による歯の破折が毎年500件程度報告されています。最近では、体育の際にマウスガードをつける小児も増えてきています。

当院ではスポーツ歯科外来（3階）が設置されており、カスタムメイドのスポーツマウスガードを提供しています。お子様の場合は、小児歯科外来（4階）にて、ご相談ください。今年はマウスガードをつけてお口の中を保護しながら、スポーツを思いっきり楽しんでみては如何でしょうか。

当院では、さまざまな形で、お口を通じて皆様の健康づくりに寄与したいと考えております。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。



マウスガード



千束八幡神社にて、新年のご祈祷

- P1 巻頭言 新年のご挨拶 病院長 榎 宏太郎
- P2 新年のご挨拶 副院長 船津 敬弘
- P3 歯科診療トピック 内科クリニック
- P4 患者満足アンケートお知らせ
編集後記

記事見出しの色分けをいたしました。

■ 患者さん向け、 ■ 医療機関向け、 ■ お知らせなど

歯科診療トピック 内科クリニック

内科クリニック 診療科長・教授 木庭 新治

当クリニックは、歯科病院における唯一の医科診療科として2016年4月開設しました。歯科各診療部門と連携し、処置前・術前後の内科管理や歯科診療時に気づいた未治療のさまざまな疾患に対する診断および治療をプライマリケア重視の下、行っています。

循環器疾患、呼吸器疾患、アレルギー疾患、老年疾患、糖尿病・内分泌代謝疾患に精通した医師が専門領域に限らず内科全般の診療を行っています。さらなる専門診療を必要とする際は昭和大学病院各診療科と連携し対応しております。心電図、脈波検査、体液量検査、ホルター心電図検査およびCT検査は常時実施可能です。超音波検査（頸動脈、甲状腺、心臓および腹部）、放射線検査（CT、MRI、核医学、骨密度計測）、消化管内視鏡検査は昭和大学病院に実施を依頼しており、内科クリニックより直接予約可能な連携体制が整っています。

高齢者では、質問票を用いて、フレイル・オーラルフレイルを評価し、口腔機能管理科と連携し、口腔機能低下症の早期発見に努めています。体内終末糖化産物測定器（AGE Reader）を用いて体内に溜まっている不可逆性の糖化・酸化物を測定しています。口腔と全身の機能を包括的に管理し、健康寿命の延伸を目標に生活指導を積極的に行なっています。

睡眠時無呼吸症候群（SAS）は高血圧、不整脈、心不全、糖尿病、脳血管障害と密接に関連しており、当クリニックではSASの診断と治療に積極的に取り組んでいます。睡眠障害は夜間の血圧変動を伴い、脳心血管病の重

要なリスクとなります。自治医科大学循環器内科と連携し、オムロン社製の手首式血圧測定器（写真）を用いて、在宅での夜間睡眠中の血圧を測定し、治療に役立てています。在宅での睡眠簡易検査やポリソムノグラフィー（PSG）または昭和大学病院附属東病院睡眠医療センターでの1泊入院PSG検査を実施しています。睡眠歯科外来と相互連携し、病状により陽圧換気療法や口腔内装置を用いて治療しています。歯科診療時の血圧高値の発見から、SASの診断に至る症例が多いです。

家族性高脂血症の患者さんの中で希望者には、金沢大学医学部循環器内科と連携し、21種類の遺伝子検査を実施しています。原因遺伝子の判明した患者さんには、そのご家族も検査し、未病のご家族の発症予防に努めています。

禁煙治療、重症気管支喘息に対する生物学的製剤の投与やアレルギー免疫療法（舌下免疫療法）、慢性呼吸不全や慢性心不全に対する在宅酸素療法を行なっています。

予防医学を重視し、インフルエンザ、肺炎球菌、带状疱疹などに対するワクチン接種を行なっています。大田区の公費のワクチン接種にも対応しています。

歯科診療中の患者さんで、全身の評価が必要な際には、いつでも診療いたします。



手首式血圧測定器

患者さん満足度調査アンケートご協力をお願い

事務課

当院では、患者サービスの向上を図るため、患者さんの声をお聞かせいただきたく、下記の日程において「患者さん満足度調査」を実施いたします。

お手数ですが、アンケートのご記入にご協力賜りますよう、宜しくお願いいたします。

- 1.調査期間：**令和6年1月27日（土）～2月2日（金）**
（日曜日を除く）
- 2.回答方法：アンケート用紙に直接記入または、QRコードを読み込んで入力
- 3.記入方法：お名前をご回答いただく必要はありません。
（無記名方式）
患者さん本人がご回答をお願いします。
記入が困難な場合やお子さんの場合は、ご家族または保護者の方がご回答ください。
- 4.回収場所：各階に記入台・鉛筆・回収箱を設置しています。
ご記入後、回収箱に投函してください。
QRコードの場合は、忘れずに「送信」を押してください。



昭和大学歯科病院 患者サービス向上委員会

編集後記

一年で最も寒い時期となりました。

そして、年が明け大きな災害がありました。被災された方には心からお見舞い申し上げます。

寒冷に加え、コロナウイルスやインフルエンザウイルスの罹患率が上昇しています。

感染対策をしっかりと行い、年度を締めくくれるよう自己予防に努めましょう。（S.M）

